

課題探究型地域創生人材ルーブリックの観点

- ①地域・社会への関心と理解
- ②教養的知識への関心と活用
- ③専門的な知識・技能の習得と活用
- ④情報の適切な収集・解釈と他者への発信
- ⑤課題に対する解決策の創造と提案
- ⑥主体的な学修姿勢
- ⑦多様性尊重と他者との協働
- ⑧仲間・チームの牽引(対人基礎力関係)
- ⑨困難な状況への対処(対自己基礎力関係)
- ⑩目標の設定と実践・改善(対課題基礎力関係)

保健福祉学部 人間福祉学コース ディプロマ・ポリシー

- A 社会福祉・精神保健福祉に関する諸課題を発見し解決するために必要な、高度な専門的知識と技能を有している。
- B 対人援助専門職として求められる、利用者、家族、自分自身、支援チーム、地域社会と向き合い働きかけることのできる、高いコミュニケーション能力を基盤としたソーシャルワーク実践力を有している。
- C 利用者、家族や地域社会が直面する課題の心理社会的諸要因を科学的に分析し、論理的に状況判断や支援行動に反映させる能力を有している。
- D ソーシャルワーク専門職としての、高い倫理観と豊かな人間性を有している。
- E 多職種連携と調整によるチームアプローチにより、協調して地域包括ケアシステム構築を推進し地域共生社会の実現に貢献できる能力を有している。
- F 深く広い問題意識を基盤に、社会福祉士・精神保健福祉士としての成長発達を目指して、内省し自己研鑽し続ける意欲を有している。

【凡例】

- ◎⇒課題探究型地域創生人材ルーブリックまたはディプロマ・ポリシーが示す到達目標との関連性が特に強い科目
- ⇒課題探究型地域創生人材ルーブリックまたはディプロマ・ポリシーが示す到達目標との関連性がある科目

	授業科目の名称	配当年次	地域指向性	知識技能②③		思考力・判断力表現力④⑤		主体性協働性⑥⑦		親和力統率力	忍耐力柔軟性	行動力挑戦心	
			①	A	B	C	D	E	F	⑧	⑨	⑩	
人間と社会生活の理解に関する科目	科学と医学	1		◎									
	解剖学概論	1		◎					○				
	生理学概論	1		◎									
	微生物と人間	1		◎									
	人間発達学	1	○	○	◎	○		○					
	発達心理学	1			○	◎	○						
	生活環境科学	2	◎	○	○	○	○	○					
	福祉と社会問題	2	○	◎		○		○					
	地域を包括させるシステム	保健福祉概論	1		◎				○				
		保健医療福祉行政論	3		◎				○				
ケアマネジメント論		3	○	○	○	○	○	○	○	◎	○	○	
地域包括ケアシステム論		2	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
リーダーシップと協働		4					○	◎	○	○			
チーム医療福祉論		1	○			○	○	○	◎	○	○	○	
チーム医療福祉演習		4		○	○	○	○	◎		○			
専門領域理解の基礎となる科目	福祉支援工学	2	○	◎	○	○	○	○			○	○	
	臨床心理学	1		◎	○	○	○	○	○				
	カウンセリング論	2		◎	○	○	○	○	○				
	医療行動科学	2	○	○	○	◎					○	○	
	公衆衛生学	2		◎				○					
	精神医学Ⅰ	2	○	○	◎	○		○					
	精神医学Ⅱ	2	○	○	◎	○		○					
	小児科学	2	○	○	◎	○		○					
	エンドオブライフ・ケア	3	○	○	○	○	◎	○	○	○			
	福祉住環境論	2	○	○	○	◎	○	○					
概要	保健医療福祉関係法規	1		○		◎		○					
	社会福祉の原理と政策Ⅰ	1		◎	○	○	○		○			○	
	社会福祉の原理と政策Ⅱ	1		◎	○	○	○		○			○	
	高齢者福祉	1		◎	○	○		○	○			○	
	障害者福祉	2		◎	○	○	○		○			○	
	児童・家庭福祉	1		◎	○	○	○		○			○	
	地域福祉と包括的支援体制Ⅰ	2	◎	○	○	○	○	○	○	○		○	
	地域福祉と包括的支援体制Ⅱ	2	○	○	○	○	◎	○	○	○		○	
	保健医療と福祉	3	○	◎	○	○	○	○	○				
	社会保障Ⅰ	2	○	◎		○							
	社会保障Ⅱ	2	○	◎		○							
	貧困に対する支援	3	○	◎		○							
	専門領域特有の科目	ソーシャルワークの基盤と専門職	2		○	◎	○	○					
ソーシャルワークの基盤と専門職(専門)		2	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	
ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ		2	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	
ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ		2	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	
ソーシャルワークの理論と方法(専門)Ⅰ		3	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	
ソーシャルワークの理論と方法(専門)Ⅱ		3	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	
ソーシャルワーク演習		2	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	
ソーシャルワーク演習(専門)Ⅰ		2	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	
ソーシャルワーク演習(専門)Ⅱ		3	○	◎	○	○	○		○			○	
ソーシャルワーク演習(専門)Ⅲ		3	○	○	◎	○	○		○	○		○	
ソーシャルワーク演習(専門)Ⅳ		4	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	
ソーシャルワーク実習指導Ⅰ		1		◎	○	○	○		○	○			
ソーシャルワーク実習指導Ⅱ		2	◎		○	○	○	○	○	○	○	○	
ソーシャルワーク実習指導Ⅲ		3	◎		○	○	○	○	○	○	○	○	
ソーシャルワーク実習Ⅰ		2	○	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	
ソーシャルワーク実習Ⅱ	3	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	○		

授業科目の名称		配当年次	地域 指向性	知識 技能②③		思考力・判断力 表現力④⑤		主体性 協働性⑥⑦		親和力 統率力	忍耐力 柔軟性	行動力 挑戦心
			①	A	B	C	D	E	F	⑧	⑨	⑩
包括的支援を展開する科目	総合演習Ⅰ	3	○	○	○	○	○	○	◎	○	○	○
	総合演習Ⅱ	3	○	○	○	○	○	○	◎	○	○	○
	総合演習Ⅲ	4	○	○	○	○	○	○	◎	○	○	○
	総合演習Ⅳ	4	○	○	○	○	○	○	◎	○	○	○
	権利擁護を支える法制度	4	○	◎	○	○	○		○			○
	社会福祉調査の基礎	3		◎		○	○	○	○			○
	刑事司法と福祉	4	○	○		○	○		◎	○	○	
	福祉サービスの組織と経営	4		○	○		○		◎			
精神保健福祉を理解する科目	現代の精神保健の課題と支援Ⅰ	2	○	◎	○	○	○	○	○			
	現代の精神保健の課題と支援Ⅱ	2	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○
	精神保健福祉の原理Ⅰ	2	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○
	精神保健福祉の原理Ⅱ	2	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○
	精神保健福祉制度論	3	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○
	精神障害リハビリテーション論	3	○	◎	○	○	○	○	○		○	○
	ソーシャルワークの理論と方法(専門)A	2	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○
	ソーシャルワークの理論と方法(専門)B	4	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○
	精神保健福祉演習Ⅰ	3	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○
	精神保健福祉演習Ⅱ	4	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○
	精神保健福祉演習Ⅲ	4	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○
	精神保健福祉実習指導Ⅰ	2	◎	○	○	○	○		○	○	○	
	精神保健福祉実習指導Ⅱ	3	○	○	○	○	○	○	◎	○	○	○
	精神保健福祉実習指導Ⅲ	4	○	○	○	○	○	○	◎	○	○	○
	精神保健福祉実習Ⅰ	3	○	○	○	○	○	○	◎	○	○	○
	精神保健福祉実習Ⅱ	4	○	○	○	○	○	○	◎	○	○	○
応用・関連科目	医学概論	1		◎	○	○		○	○			○
	社会病理学	2	○	○		◎	○		○	○		○
	適応の心理	1	○	○	○	◎			○	○	○	○
	介護技術	2		◎	○	○		○	○			○
	居住政策論	3	○	○	○	◎	○	○				
	地域介護実習	4	◎	○	○	○	○	○	○			○
	医療ソーシャルワーク	2	○	○	○	◎	○	○	○			
	家族支援論	3	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○
	心理アセスメント実習	4		◎	○		○		○			